キャラクター名
ミヤコ / 紫乃宮 都(しのみや みやこ)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ ハヌマーン	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	剣術道場の居候
オプショナル		年齢		性別	女性？
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	37 %
出自	突然の覚醒	経験	人類観察	邂逅	慕情：ミネルヴァ

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	4	1	0			5
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	24
行動値	15
(非装備時)	15
戦闘移動	20
全力移動	40

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃	1		ＲＣ	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	2	1	調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
聖剣の王者	白兵	1r+5	7	15		(1回)minで使用。C値-2(下限値4)。暴走中攻撃不可。
└センスエフェクト		0				エンハィエフェクトで、刃紋が紫に光る
(-99)◆光の舞踏+コンセ	白兵	7r+5		15		侵4
(100-)◆+マスヴィジョン	白兵	7r+5		35		侵8

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
デリバリー					行動値+3
UGN戦闘服II		15	-	-	エフェクトによる判定D+2

合計装甲：	15	合計回避：	0

所持品	
ギャランティプラス	
思い出の一品	
ウェポンケース	
情報収集チーム	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者	P	N		
ご主人、紫乃宮 沙京	P 尊敬	N 不安		
"ミネルヴァ"坂月那岐	P 憧憬	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 11	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	基5	P	至近	自身	自動	RB	
効果：	衝動判定+[Lv]D							
オリジン：プラント	1	2	min	至近	自身	自動	RB	
効果：	【感覚】達成値+[Lv×2]							
ハートレスメモリー	1	4	Maj	視界	単体	RC	RB	
効果：	1シーン1回。死者のパーソナリティと会話する							
光の舞踏	1	2	Maj/Reac	武器	-	白兵		
効果：	<白兵>を【感覚】で判定する							
コンセ：ハィロゥ	3	2	Maj	-	-	シンド		
効果：	例のやつ							
一閃	1	2	Maj	武器	-	白兵		
効果：	全力移動後に白兵攻撃。離脱不可							
マスヴィジョン	3	4	Maj	-	-	シンド	100	
効果：	3回。攻+[Lv×5]							
ライトスピード	1	5	min	至近	自身	自動	100	
効果：	1回。Majを2回行う。C値+1							
マルチアクション	1	3	min	至近	自身	自動		
効果：	Lv回。エフェクト以外のminを1つ行う							
軽功	★		P	至近	自身	自動		
効果：	壁や水面を走る							
スポットライト	★		Maj	視界	特殊	自動		
効果：	好きな強弱や色の光源を設置する							
探知する光	★		Maj	至近	自身	知覚		
効果：	周囲の地形や人をレーダーのように察知する							
雑踏の王	★		Maj	至近	自身	知覚		
効果：	人混みを誰にもぶつからずに歩く							

「あたしゃ江戸っ子サ。ま、ご先祖様は佐渡にもいたかもしンないけどね」
「（肥料アンプルを吸いながら）やっぱこれはやめらンないね。体に悪そう？　何言ってンだい。アンタだって朝餉の代わりになんか吸ってるだろうサ」
「ぁあ、こいつかい？　『菊入ラズ』ってんだ。刀じゃなくて太刀。なんでも、御作として作られたけど、銘が入る前に刀匠が死んじまったんだとさ。
　こいつの自称だからほんとかは知ンないよ。でもま、そんな無念さでもなきゃァ、EXレネゲイドなんかにゃならないかも、だね」
「太刀が重くないのか、だって？　重くないけど……（太刀に）アンタ、なんかしてんのかい？　うん、うんうん……へぇー。
　そいつは苦労かけてすまないねェ。『おぬしの戦い方に合わせて羽根のごとく軽くしている』だってさ？　……折角の心遣いだ、精々精進するさ」

ミヤコワスレ(キク科で、江戸時代に端を発する園芸品種)のレネゲイドビーイング。
冬でも地下茎が生き続ける多年草。完全な同一遺伝子の個体が日本中にある。
そのためなのかなんなのか、人生二周目的な落ち着き払った態度が特徴。
時代劇で覚えたアヤシイ江戸ことばを使い、殺陣的な刀捌きをする。
彼女の言う『ご先祖様』は、佐渡にも自生していたミヤマヨメナのこと(園芸品種になる前の姿)。
承久の乱で島流しにされた順徳天皇が、ミヤマヨメナを見て心を鎮め、都恋しさを忘れたとの逸話から、園芸品種の名前がミヤコワスレになった、と言われる。

覚醒したのがいつかは彼女(?)自身の記憶にはないが、レネゲイドビーイングとしての活動が初めて観測されたのは数年前のこと(※公式設定とそこからの経過時間に準じる)
元UGNエージェントで現在は引退している「紫乃宮 沙京」が手入れしていた鉢から発生した(ミヤコは彼を「ご主人」と呼んでいる)。
人間としての常識や作法も、オーヴァードとしての自制の仕方も、沙京がミヤコに教えた。

ミヤコが振るっている遺産：聖剣の王者(銘「菊入ラズ」)は、沙京がかつて振るっていたもので、以来適合者が現れなかった。
それがミヤコにも適合したため、有事の際にUGNに協力することを条件に無期限貸与されている。